

至 急

平成25年9月4日

新潟県高等学校野球連盟  
審判部 各 位

新潟県高等学校野球連盟  
審判部会 会長 笠 輪 充

走者のいるケースでの、投手のクラウチングスタイルからの投球動作に関して

平素は大変お世話になり、深く感謝申し上げます。

さて、表題の件、その姿勢から体を起こしたならば一連の動作でセットポジションに入るか、軸足を外すまたは、牽制球を投げる(偽投を含む)かをする必要があり、体を起こしただけで動作が止まった場合投球動作の中断とみなし、ボークが適用されます。

但し、日本高等学校野球連盟では、体を起こしても腕の動きが伴わなければ、投球動作の中断とはみなさず、体を起こした後、塁の走者を見たり、再びクラウチングスタイルをとってサインを見てもボークではない。との解釈をとっております。(赤井委員長・日野副委員長と確認済み)

ことさら神経質になることなく、明らかに投球動作の中断とみなした場合のみ、ボークの宣告を行うよう周知徹底頂きますようよろしくお願い申し上げます。

以 上